

1-4 日立市民の歌

寺 門 幸 寿 作詞
山 田 栄 一 作曲

(行進曲風に)



ひーろい うみから ふいてく るへ いわの
かーぜに まゆあげ て あおー げば
かみー ね たーか すずーのー
やまも ほほえむ あおぞ らーに きぼうが めぐむ
ゆめがわ く ゆーめー がわ くー

三	二	一
青いとりまう新世界 つなぐ民主の花の輪に 我等の花をさしそえる 日立市民のよろこびを 自由の空に歌おうよ 歌おうよ	明るい街に工場に 高くそびえる煙突に ひらめくはたは鳴る鐘は 明日の日立を興すはた 文化日本を呼ぶ鐘だ 呼ぶ鐘だ	広い海から吹いてくる 平和の風にまゆあげて 仰げば神峯高鈴の 山もほほえむ青空に 希望がめぐむ夢がわく 夢がわく

制定経過

昭和 24 年 6 月 30 日 公募歌詞の中から日立市民の歌審査委員会の審査を経て歌詞を決定した。作曲は、市が依頼した。